

会 議 名	第2回狭山市協働推進委員会 (平成30年度提案型協働事業2次審査)
開 催 日 時	平成30年5月15日(火) 13時30分~17時
会 場	狭山市役所6階 602~604会議室
出 席 者	狭山市協働推進委員 10名
議 題	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 審査方法の説明</p> <p>(2) 行政提案型協働事業4事業のプレゼンテーション</p> <p>(3) 市民提案型協働事業5事業のプレゼンテーション</p> <p>(4) 審査</p> <p>4. 閉 会</p>

<p>協議概要・ 決定事項</p>	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 審査方法の説明</p> <p>(2) 行政提案型協働事業4事業のプレゼンテーション ※資料2参照</p> <p>【観光パンフレット作成事業】</p> <p>●質疑応答</p> <p>Q1：事業を終えて、どれだけパンフレットを広められたかなど、効果をどういった形で評価するのか？</p> <p>A1：イベントを行った際に配布を考えている。そういった形での評価になる。</p> <p>Q2：マップに対して市民がどういう反応（評価）を示したかを何かしらの形で見えるよう方法を検討してみては？</p> <p>A2：掲載した店などで聞き取り調査などを行って反応を確認し更新していきたい。</p> <p>Q3：印刷部数は、どのくらいを見込んでいるのか？印刷製本費として10万円計上されているが？</p> <p>A3：今後検討していきたい。（概算でデザイン料5万円×2種類のパンフレット）</p> <p>Q4：パンフレットを設置（配布）する場所の目安はあるのか？</p> <p>A4：市内の店舗などを予定しているが具体的には決まってない。</p> <p>Q5：一年で全部まとめるのは難しいと思う。時間をかけて作ってほしいが。</p> <p>A5：協力団体として観光協会が入っているので、そちらとも協議して作ってほしい。</p> <p>Q6：市民大学で学んだ成果を活かせるのはよい。 紙よりもWEBでの周知のほうが若い世代には活かせるので</p>
-----------------------	--

は？WEBで流す予定は？

A6：そちらについても考えていく。

【自主防災連絡協議会設置事業】

●質疑応答

Q1：災害時、ボランティアの必要性が増している。社会福祉協議会でも災害時のボランティアセンターの立ち上げ訓練も行っている
ので、是非参加していただきたい。

A1：こちらとしても是非お願いしたい。

●意見

連絡協議会を作っていきたいとあったが、各地域の自主防災会の体制が整っていないければ実現できない。提案されたネットワーク作りに期待している。

【子育て世代参画によるさやまし魅力発信事業「ママ発！さやまし」】

●質疑応答

Q1：リーフレットを市外の方などにどういう形でPRしていくのか？

A1：ただ配布すればいいとは考えていない。これから協議していくが、行政では思いつかないような形でPRしていきたいと考えている。

Q2：こども支援課は関わりを持たないのか？

A2：こども支援課とも連携しながらすすめていく。

●意見

行政はPRの仕方が上手でない印象があるが、このような活動自体がPRになる。これ一冊あれば、安心できるようなものが作成できるよう頑張っていたきたい。

【駅前発！楽しく学ぶ自分磨き講座】

●質疑応答

Q1：5回の中でリピーターの割合は？

また、修了証のようなものを与える考えはあるか？

A1：かつては18%程度だったが、現在は25%から30%程度まであがっている。修了証の発行については考えていない。

Q2：50人の定員で平均の参加者数は？

A2：平均で35人程度来ている。

Q3：「楽しく学ぶ」とあるが、受講者のリクエストに基づいて講座内容を考えているのか？

A3：リクエストに基づいて様々な分野から選んでいる。

(3) 市民提案型協働事業5事業のプレゼンテーション

※資料2参照

【らーふてらこや LET'S ENJOY ENGLISH】

●質疑応答

Q1：4年目以降はどのように展開するのか？

A1：さらに発展させたいと考えているが資金面が課題。英語カフェ自体は、運営に必要な分の収入があるので継続できると思う。

Q2：今後、オリンピックを視野に入れて活動を継続できるとよいと思う。

A2：是非、そうしていきたい。

Q3：外国語を母国語とする（ネイティブ）方の参加が増えているとのことだが、英語圏だけでなくアジア圏の人はどうか？

A3：アジア圏の人は、仕事で来日している方が多く、忙しくてなかなか参加できない。

構想としては、外国人向けに日本語教室も考えている。また、「いるまおい」では参加できる人数に限りがあるため、外でのイベントをたくさん開催していきたいと考えている。英語カフェ以外の事業も行いたいので、データの裏付けを取って活用していきたい。

Q4：資料を見ると大きなテーブルを囲んで会話しているようだが、外から見ると、会場への入りづらさもあるのでは？

A4：興味がありそうな方には、呼び込みをして参加を促している。

Q5：楽市楽座ではどのようなイベントを考えているのか？

A5：英語を使っのゲーム（クイズやかるた）を考えている。遊びやネイティブの方との対話を取り入れて、分かりやすく英語を学べるように考えている。活動しながら模索していく。（トライ&エラー）

Q6：畑でも活動を行っているとのことだが、どのような活動をしているのか？子ども達も仲間になれるのか？

A6：英語で育て方などについて記した看板を出すなど、英語を意識して活動している。

看板を見た人が気楽に畑の中に入れるよう、みんなで受け入れる雰囲気で行っている。

【体験型防災学習】

●質疑応答

Q1：参加予定（100名）には、スタッフも含まれているのか？

A1：一般の参加者のみである。

Q2：被災経験の風化が一番危惧されている。次世代に繋げる事業として続けてほしい。今後、東日本大震災に遭われた現地の方との交流も視野に入れて活動してほしい。

A2：ガールスカウトの活動として被災地で年に一度活動している。身を持って体験できる作り方が大事だと感じている。委員の方からそういう言葉をいただくのはありがたい。

●意見

自立しての活動は難しいかもしれないが、他の団体とも連携し、活動が継続できるようにしてほしい。

【犯罪被害者等支援事業】

●質疑応答

Q1：狭山市には対象者（犯罪被害に会われている方）は、どのくらいいるのか？

A1：人数はわからない。ただ、犯罪被害者への理解が足りていないと感じている。活動しながら会員が支援の仕方を学ぼうと勉強して

いる状況である。

Q2：犯罪被害者の相談の内容は、最終的には弁護士へお願いするような内容であると思うが、会がそういった面での支援もできるとPRをしていくことが大事である。

A2：被害者は、表面上は元気にしている。身近なところで、被害者の方に寄り添っていきたいとの思いで会を立ち上げた。普通に過ごしていても、いつどこで被害者になるかわからない。被害者にも加害者にもならないよう努力していく必要がある。

Q3：加害者だけでなく被害者のケアの制度も必要だと思う。

もし自分の母が「振り込め詐欺」に引っかかったら私は責めてしまうかも。被害者へのフォローアップは必要である。

A3：共感してくれる場（傾聴）があれば癒される。狭山市にこのような場があるということを定着させたい。

Q4：オリーブの会は全国的な会の名前か？

A4：狭山市の会の名前（独自の名）である。

●意見

埼玉県で犯罪被害者等支援条例が制定されたので、タイムリーな事業と考えている。1年目としては、講演会を通じて団体の力をつけることに力を入れてほしい。

【車椅子ビリヤード】

●質疑応答

Q1：車椅子の方と健常者と（同じ条件で）ゲームが出来るのか？

A1：できる。技術があれば（ハンディ無しで同じ条件で）戦える。

Q2：会場までの交通手段を配慮する考えはあるのか？

A2：同伴者と来るケースが多く、そこまでは考えていない。

【産後ケアネットワーク事業】

●質疑応答

Q1：WEBサイトの作成とあるが、どのように作成するのか？

A1：さやマンセで現在レンタルサーバーを1つ借りている。

	<p>今回の事業では、(予算との兼ね合いもあるが)ママ達が情報を共有しやすい環境をつくることを目的としているので、別のサーバーを置くことも検討している。予算としては、スタッフの人件費(情報提供ポータルサイト)でまとめて計上している。</p> <p>Q2: 民生委員や、他の子育て団体との連携は?</p> <p>A2: 現時点では考えていない。これからつながっていくように検討していく。</p> <p>Q3: 情報共有、プラットフォームなど、他市の例はあるのか?</p> <p>A3: 所沢市や入間市など企業が運営しているところはあるが、予算がかかる。我々はプラットフォームを整備するだけで、ママ達が情報を発信し、広げていけるものを作っていく。</p> <p>(4) 審査</p> <p>「狭山市協働事業提案制度実施要綱」、「狭山市協働事業提案制度審査要領」に基づき審査をした結果、行政提案型協働事業4事業、市民提案型協働事業5事業を採択することに決定。</p> <p>4. 閉 会</p>
配布資料	<p>第2回狭山市協働推進委員会 次第</p> <p>資料1 平成30年度提案型協働事業一覧</p> <p>資料2 各事業のパワーポイント</p>
事務局	<p>協働自治推進課長</p> <p>協働自治推進担当 主幹2名・主事 以上4名</p>